

2023/8/21

東アジア資金部 ソウル室 +82-2-3782-5859

先週のマーケット動向(8月14日～8月18日)

為替、株式

	Open	High	Low	Close	Chg
USD/KRW	1,331.0	1,343.0	1,327.4	1,338.3	+13.4
JPY/KRW	9.1717	9.2183	9.1519	9.2138	+0.060
KOSPI	2,586.51	2,592.91	2,482.06	2,504.50	▲86.76

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場は上昇。週初のドル/ウォンは1,331.0ウォンでオープン。前週末に米7月PPIが予想比上振れたことや、中国経済への懸念からドル高が進んだ。韓国祝日の15日に発表された中国の経済指標が弱い内容で、中国人民銀行は中期貸出制度(MLF)金利を予想外に引き下げたことで人民元安が進行。16日は人民元安にを受けウォン安が続いた。米金利が底堅く推移する中で、17日にドル/ウォンは年初来高値の1,343.0ウォンを付けるも、同水準では売り圧力強く上値は限定的。18日は朝方中国当局が元安抑制の為に人民元の基準設定を市場予想対比大幅な元高水準に設定。予想との乖離は過去最大となり、人民元安が一服する流れにドル/ウォンも一時1,332ウォン付近まで下落した。しかし、終盤に下げ幅を縮小し、結局ドル/ウォンは前週末比+13.4ウォン上昇した1,338.3ウォンで引けた。

今週の見通し

今週のドル/ウォン相場は1,330～1,340ウォン台で底堅い推移を予想。足許中国経済への懸念から人民元安が進行し、ウォンも軟調推移が継続。21日には1年物と5年物のLPR金利引き下げが予想されており、人民元には引き続き下落圧力がかかる。その他25日にはジャクソンホール会合でパウエルFRB議長の発言が予定される。7月FOMC議事要旨では今後の政策動向に対して当局者間で見解の不一致が示唆され、9月会合に向けたヒントを探る展開となろう。ドル/ウォンは下落材料に乏しく、底堅い推移となろう。

予想レンジ

USD/KRW	JPY/KRW	USD/JPY
1330 ~ 1345	9.10 ~ 9.33	144.0 ~ 146.3

* USD/KRW chart (source: Bloomberg)



* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)



今後の予定

- 22日(火) 米 7月 中古住宅販売件数
- 23日(水) 欧 8月 消費者信頼感指数 速報値
- 米 8月 製造業PMI 速報値
- 欧 8月 製造業PMI 速報値
- 欧 8月 サービス業PMI 速報値
- 米 8月 サービス業PMI 速報値
- 米 7月 新築住宅販売件数
- 24日(木) 米 8月 失業保険新規申請者数
- 米 7月 耐久財受注 速報値
- 韓 BOK 政策金利発表
- 25日(金) 米 8月 ミシガン大消費者マインド指数 確報値
- 日 8月 東京都区内CPI

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。